

新学期の生活は5週目が経ちました。

つぼみさんたちの給食をはじめ、園庭でのあそびをはじめ、園生活は子どもたちにとっては変化に富んだ生活になりました。

この変化が、ママ離れがまだ出来ていないお子どもたちにとってママの想いを少しでも和らげてくれ、園生活の楽しさが広がってくれるでしょう。

■ 幼稚園での生活は子どもたちにとって楽しみな

けれどもならない事は当然です。

教室・廊下・ホールは勿論ですが、階段の途中や階段の下、そして時には職員室まであそびの場になります。そして毎日の園バスの中も楽しいひとときになります。

これらに加えて園庭のあそびがはじまって、これとは違う楽しさを体験します。

ご承知のとおり、大型遊具はありません。

子どもはあそびの天才です！ 小さな遊具を使って夢中になるし、あそびが発展します。

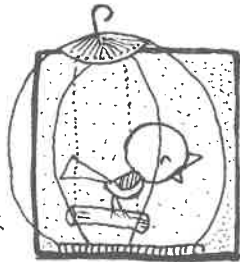
その内に、屋上のデッキ広場が解放されます。

見晴らしはいいし、風が爽やかだし、絶好の子ども広場になるでしょう。

■ 色々なタイプの子ども集団があります。

いつとガヤガヤしていて、落ちつきが無い集団とあります。

教師のひと言で聞き耳をたて集中する集団とあります。



話を聞く時は集中して聞き、あそびの時は解き放たれた如くあそびに夢中になる集団とあります。こんな集団大好きです！

つぼみ組と年少組も椅子に

じーっと座る時間も増えてきました。教師のお話をじーっと聞くことすら出来るようになってきました。

この力が育ってくると、子どもたちはどんどん吸収してくれます。

とても楽しみです♡

(心の育ちシリーズ)

## 子どもたちの不思議な力

神さまは全ての子どもたちに不思議な力を与えてくれました。それは一閃一閃ではないのです。一体どんな力を与えてくれたのか、ここに紹介しましょう。

子どもは真似が大好きである。真似の天才である。全て真似から覚え出来るようになる。神さまが与えてくれたすごい力である。

子どもは競い合うことが大好きである。少し出来るとなると競い合ったり、あそびの中で競い合いから楽しさが増していく。

これはいさづら思考である。失敗して失敗してあきらめず、投げ出す！挑戦を続ける。くり返しくり返し挑戦するパワーは小さな体のどこにあるのか…これは貴重な力である。子どもの世界で、出来る事、出来る事を集団感染させる力があるのは凄い事なのである。クラスの中で！ 幼稚園の中で！ 凄い広がりを見せる。

子どもはちょっと出来たかと思えばすぐに真似をする。…で、出来ない…。お友達と競い合って、くり返しくり返し挑戦する。汗を流しながら…。くせし涙を何度も流す。その内、「出来た！」と喜び、お友達も喜び、感激する。自信になり、更に気勢を言いか「意欲」が出てきて新しい挑戦がはじまる。自分が苦勞してきたから、お友達の苦勞が分り応援する…。いつの間にか出来るお友達が沢山！ 正に集団感染してた！

これが自然発生の子ども世界です。この環境の中で育つのです。決して近道はありません。どの子もあきらめずがんばります。見守ってあげてください。